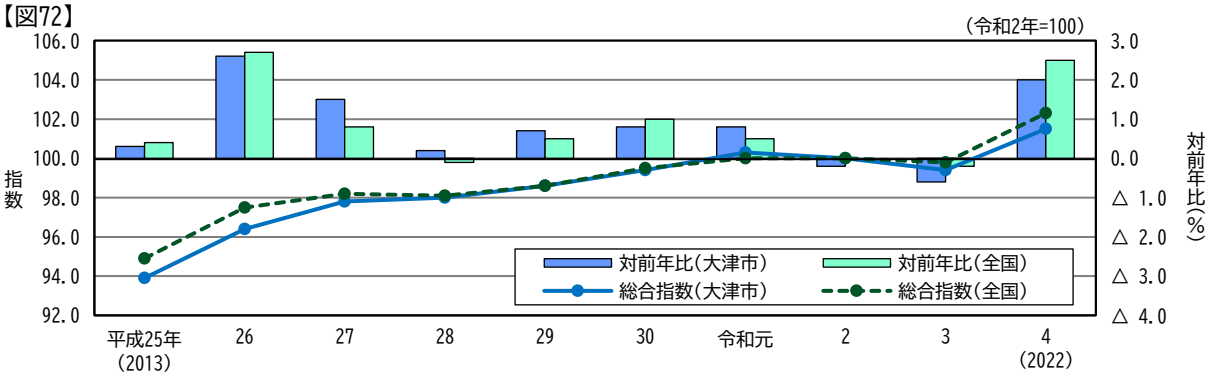
物価・家計

■消費者物価指数*1の推移

【図72】

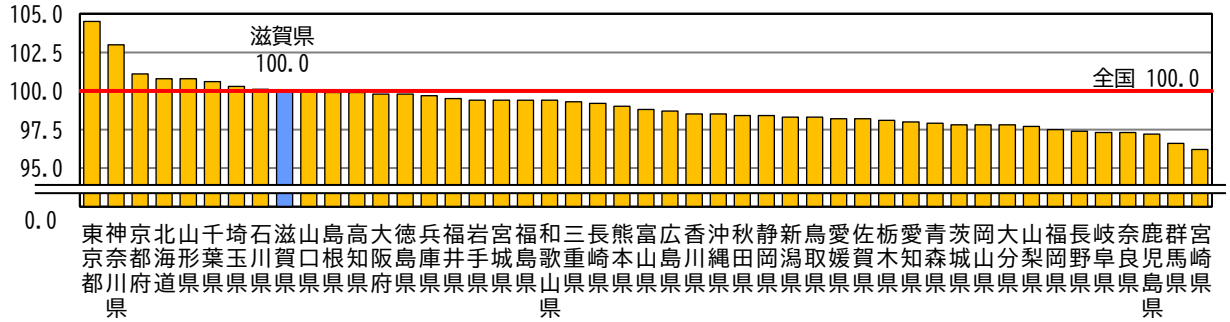


＊1　世帯が購入する商品・サービスの価格の動きを月または年別に測って、基準となる時点の物価と比べたもの

「消費者物価指数」　総務省統計局

■消費者物価地域差指数

【図73】（総合）

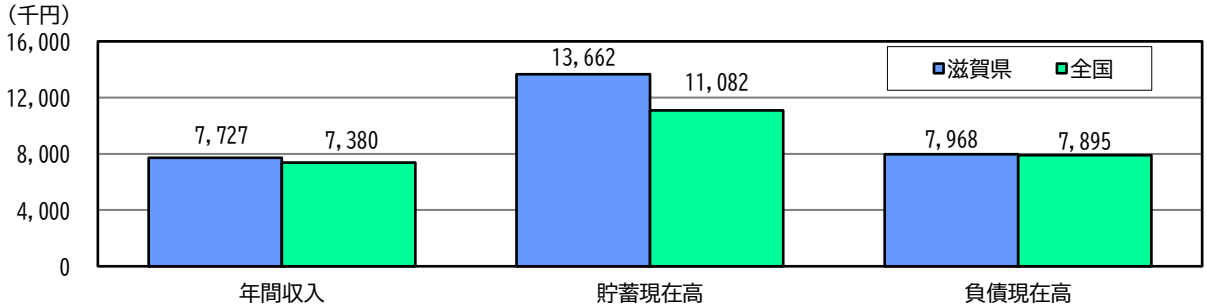


※　持家の帰属家賃を含まない

「小売物価統計調査（構造編）」　総務省統計局　（令和3年平均）

■1世帯当たり年間収入・貯蓄・負債額

【図74】（二人以上の世帯のうち勤労者世帯*2）



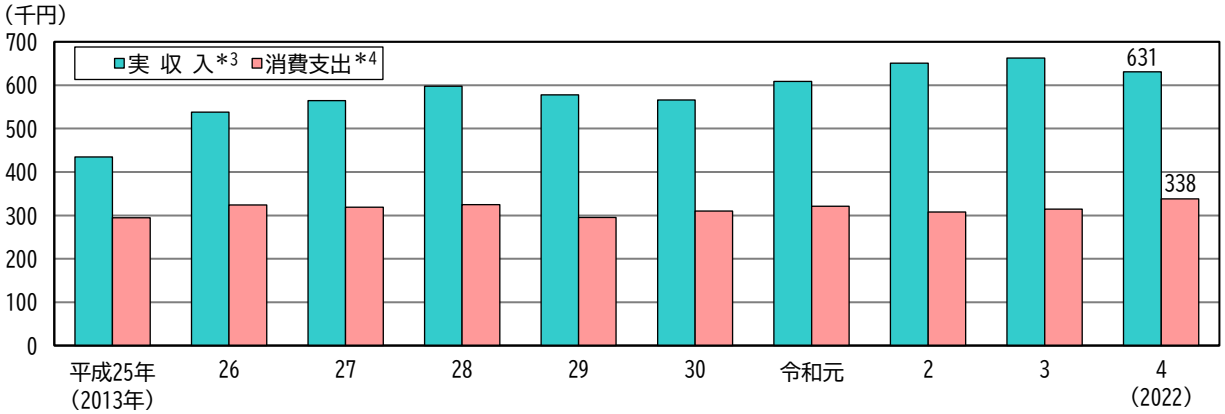
＊2　世帯主が会社、官公庁、学校、工場、商店などに勤めている世帯
　　ただし、世帯主が社長、取締役、理事など会社団体の役員である世帯は含まない

「2019年全国家計構造調査」　総務省統計局

- 大津市の令和4年の消費者物価指数は、令和2年を100とした総合指数で101.5となり、前年より2.0%増加した（全国は102.3で、前年より2.5%増加）。（図72）
- 滋賀県の令和3年平均消費者物価地域差指数（持家の帰属家賃を除く総合）は100.0で、全国（100.0）と同じ指数になっている。（図73）
- 2019年全国家計構造調査によると、滋賀県の二人以上の世帯のうち勤労者世帯1世帯当たりの1年間の収入は772万7千円、貯蓄額は1,366万2千円、負債額は796万8千円となっている。（図74）

■1世帯当たりの家計収支の推移

【図75】二人以上の世帯のうち勤労者世帯１か月当たり家計収支の推移（大津市

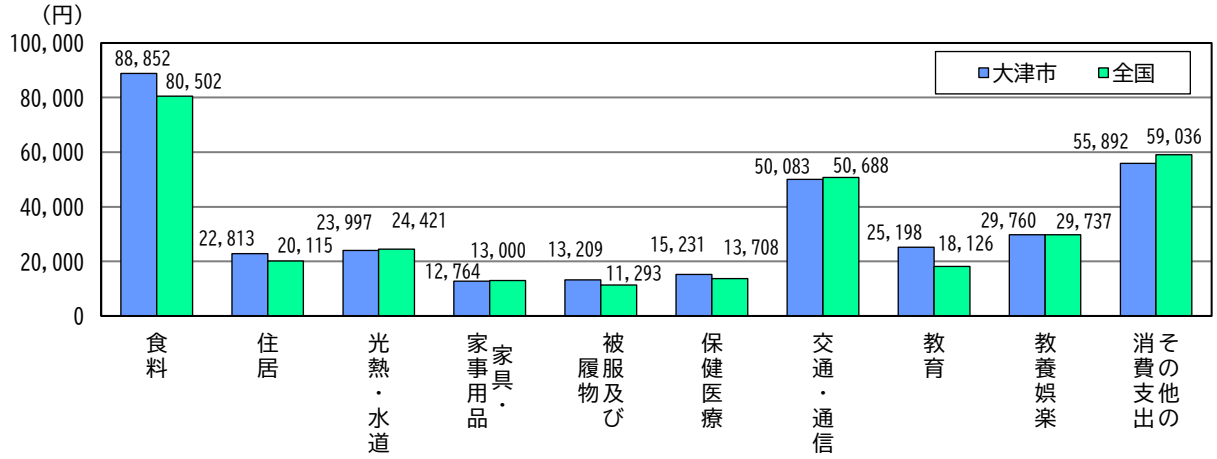


＊3　いわゆる税込み収入であり、世帯員全員の現金収入を合計した額
＊4　いわゆる生活費のことであり、日常の生活を営むに当たり必要な商品やサービスを購入して実際に支払った額

「家計調査」　総務省統計局

■1世帯当たりの消費支出

【図76】二人以上の世帯のうち勤労者世帯１か月当たり消費支出



「家計調査」　総務省統計局　（令和4年）

くらしの数字

１世帯当たりの年間消費支出金額が全国１位から３位の品目＜令和元年～令和3年平均＞（大津市）

○全国１位
・魚介のつくだ煮　1,794円

○全国２位
・牛肉　38,835円
・うなぎのかば焼き　3,892円
・コロッケ　2,777円
・コーヒー　8,331円
・他の穀類のその他　3,882円（例：パン粉、そば粉、ホットケーキの素）
・他の鮮魚　9,562円（例：あゆ、ひらめ、あなご）
・他の洋生菓子　10,397円（例：エクレア、シュークリーム、ワッフル）

○全国３位
・小麦粉　815円
・合いびき肉　4,534円

「家計調査（二人以上の世帯）都道府県庁所在市及び政令指定都市ランキング」　総務省統計局

・令和4年の家計調査によると、大津市の二人以上の世帯のうち勤労者世帯（平均世帯人員3.23人、平均有業人員1.66人、世帯主の平均年齢50.4歳）の1か月の実収入は630,658円、消費支出は337,800円で、前年と比べ実収入は減少、消費支出は増加した。（図75）

・令和4年の大津市の1世帯当たりの消費支出を10大費目別に全国と比べると、食料、住居など6費目で上回っている。（図76）